

2021年度 学術委員会 秋のセミナーのご案内

(一社) 滋賀県病院薬剤師会
会長 伴 正
学術部委員長 石合 徹也

拝啓

時下、先生方におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さてこの度、下記日程にて【2021年度 学術委員会 秋のセミナー】を開催することとなり、現時点での開催の概要をお知らせします。

尚、参加申込方法、認定単位など詳細な案内は、9月上旬にお知らせします。

ご多忙中とは存じますが、ご出席賜ります様宜しくお願い申し上げます。

謹白

【 テーマ 】 臨床推論 (仮)

日時：2021年10月16日 (土)
13:00～16:00

形式：オンライン研修会
(Zoomによる配信)

「臨床推論」、皆さんは実践されていますか？

医師による「臨床推論」とは、患者の訴え（症候）から考え得るすべての病気（鑑別診断）を挙げ、一つ一つを体系的・分析的アプローチで診断する思考過程のこととされています。

薬剤師による「臨床推論」を実践していく中で、どのようにアプローチしていけばよいか日々悩まれておられる先生も多いのではないのでしょうか？

今回、先駆的に関東で臨床推論に取り組んでおられるお二人の先生をお招きして、「臨床推論とは何？」の基礎編から、実際に症例を通して臨床推論の考え方を学びます。当日提示される症例を、3名のディスカスタントの先生方と共に参加者全員で考えていきます。（グループワークではありません。）

「臨床推論」のスキルを身に付けることは、これからの薬剤師には必須とも言えるでしょう。それ故に、今回のセミナーが、有意義な時間となりますよう企画していきますので、多数の参加をお待ちしております。

共催：(一社) 滋賀県病院薬剤師会

中外製薬株式会社

プログラム

13:00～13:05 開会の辞

13:05～13:25 情報提供

中外製薬株式会社

13:25～14:05 【 臨床推論 基礎編 】

Session-1 基調講演：臨床推論の基本を知ろう！！

演者 東京大学医学部附属病院 薬剤部 小久江 伸介 先生

14:05～14:20 ～ 休憩 15分 ～

14:20～15:55 【 臨床推論 実践編 】

Session-2 症例検討：症例を通して、臨床推論を実践してみよう！！

(症例提示は、当日までのお楽しみとなります)

座長・アドバイザー

昭和大学藤が丘病院 薬剤部
昭和大学薬学部 病院薬剤学講座 講師

北原 加奈之 先生

ディスカスタント

東京大学医学部附属病院 薬剤部 小久江 伸介 先生
草津総合病院 薬剤部 田中 悟司 先生
市立大津市民病院 薬剤部 中條 悠 先生

15:55～16:00 閉会の辞